
中国情報（畜産）

2008年5月1日号

◎2008年第1四半期における中国の牛・羊肉市場情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年第1四半期における中国の牛・羊肉市場情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

2008年第1四半期の中国の牛・羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）価格は上昇を続け、2月には史上最高となった後、3月になって下落した。国際市場における主要国の牛・羊肉価格は上昇した。

1 中国の牛・羊肉価格の推移の特色

2008年第1四半期の中国の牛・羊肉価格の推移については、以下に示すような3つの特色を上げることができる。

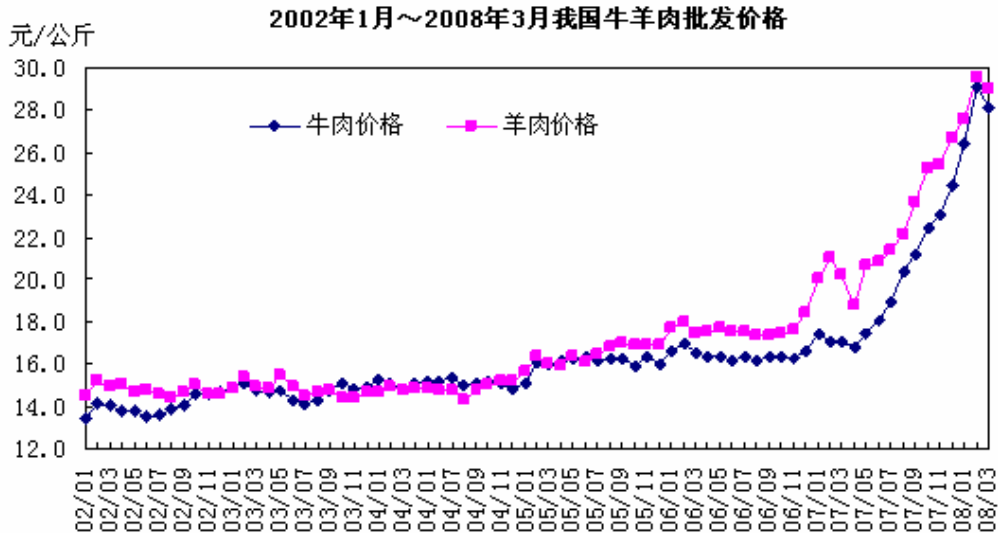
（1）牛・羊肉価格は2月に史上最高を更新し、3月になって下落

2008年2月の中国の牛・羊肉卸売価格は、ともに1kg当たり29元を突破し、史上最高を更新した。うち牛肉卸売価格は前年同月比70.53%高の29.13元、羊肉は40.67%高の同29.51元となった。しかし、3月になって価格は下落し、牛肉は前月比3.57%安の同28.09元、羊肉は1.72%安の同29.00元となった。

（2）牛・羊肉の週価格は連続して下落するも、なお高水準で推移

2008年2月第2週の牛肉価格は30元の大台を突破して1kg当たり30.26元にまで達し、第4週には羊肉価格が同29.96元と最高に達した。牛肉価格は2月第4週から5週連続

で、また羊肉価格は3月第1週から4週連続で下落したが、その下落幅は大きくはなく、なお高水準で推移している。



(3) 主産地および主要消費地の価格はともに大幅上昇

2008年第1四半期の牛肉の主要消費地（北京市、天津市、上海市、福建省および広東省）価格は前年同期比57.21%高、同じく羊肉価格は同31.84%高となった。また、牛肉の主産地（河南省、河北省、山東省、安徽省、吉林省、遼寧省および黒龍江省）価格は同79.20%高、羊肉主産地（山東省、新疆ウイグル自治区、河南省、河北省、内モンゴル自治区、四川省および江蘇省）価格は同56.94%高となった。

2 牛産品輸出額が減少し、貿易黒字も減

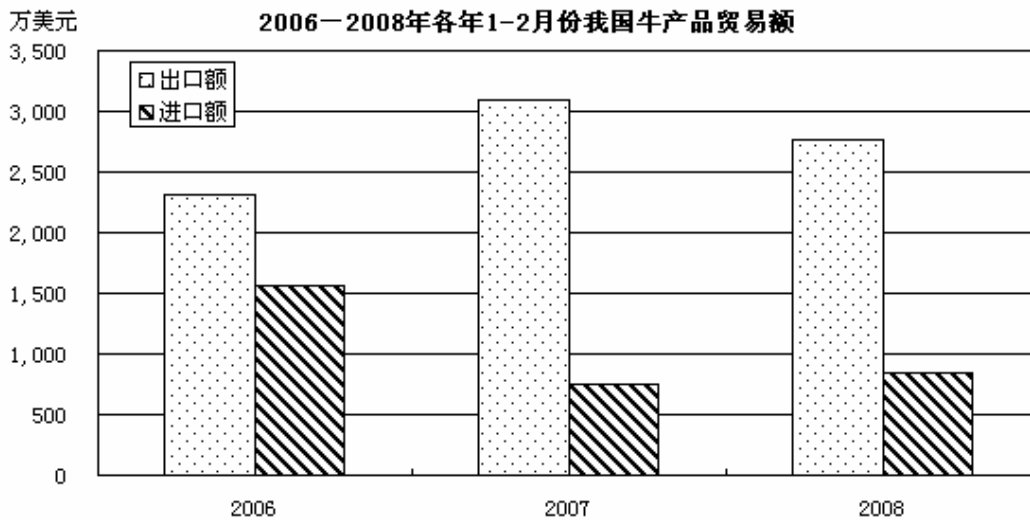
2008年1～2月の中国の牛産品累計輸出額は、前年同期比10.89%減の2,763.5万ドルとなった。うち牛肉が牛産品輸出総額に占める割合は46.07%、牛肉加工品は35.25%、生体牛（繁殖用を除く）は18.57%となった。

同じく累計輸入額は、同12.75%増の845.92万ドルとなった。うち牛肉が牛産品輸入額に占める割合は30.76%、牛肉加工品は12.54%、牛モツは10.29%、生体牛は46.27%となった。

牛産品輸出額の減少および輸入額の増加により貿易黒字は減少し、433.45万ドルとなった。

(1) 牛肉輸入は大幅増、ただし輸入は輸出より小

2008年1～2月の牛肉輸入量は前年同期比3.98倍増の680.44トン、輸入額は同1.75倍増の260.57万ドルとなった。牛肉の主要輸入相手国はオーストラリアで、牛肉輸入総額の64.78%を占めている。



同じく牛肉輸入量は同26.77%減の3,528.08トン、輸出額は同9.25%増の1,273.92万ドルとなった。主要輸出相手国は香港、ヨルダンおよびクウェートで、その合計額は牛肉輸出総額の74.46%を占めている。主要輸出省市は吉林省、遼寧省、黒龍江省、内蒙古自治区および湖南省で、その輸出合計額は同じく79.18%を占めている。

(2) 牛肉加工品は輸出減・輸入増も、貿易黒字は維持

2008年1～2月の牛肉加工品輸出量は前年同期比38.34%減の3,517.53トン、輸出額は同20.82%減の974.97万ドルとなった。主要輸出相手国は日本、香港および韓国、主要輸出省市は河北省、広東省、山東省、天津市および河南省であった。

同じく輸入量は同13.1%増の51.79トン、輸入額は55.01%増の106.85万ドルとなった。主要輸入相手国はオーストラリア、主要輸入省は山東省であった。

(3) 牛モツの輸出入量は比較的小、輸入が輸出を上回る

2008年1～2月の牛モツ輸出量は前年同期比70.20%減の22.44トン、輸出額は同75.74%減の1.5万ドルとなった。主要輸出相手国は香港およびクウェートで、すべて吉林省からの輸出であった。

同じく輸入量は同37.66%減の465.39トン、輸入額は同16.18%減の87.13万ドルとなった。主要輸入相手国はオーストラリアおよびニュージーランド、主要輸入省は遼寧省および河北省であった。

(4) 生体牛輸出入は減少

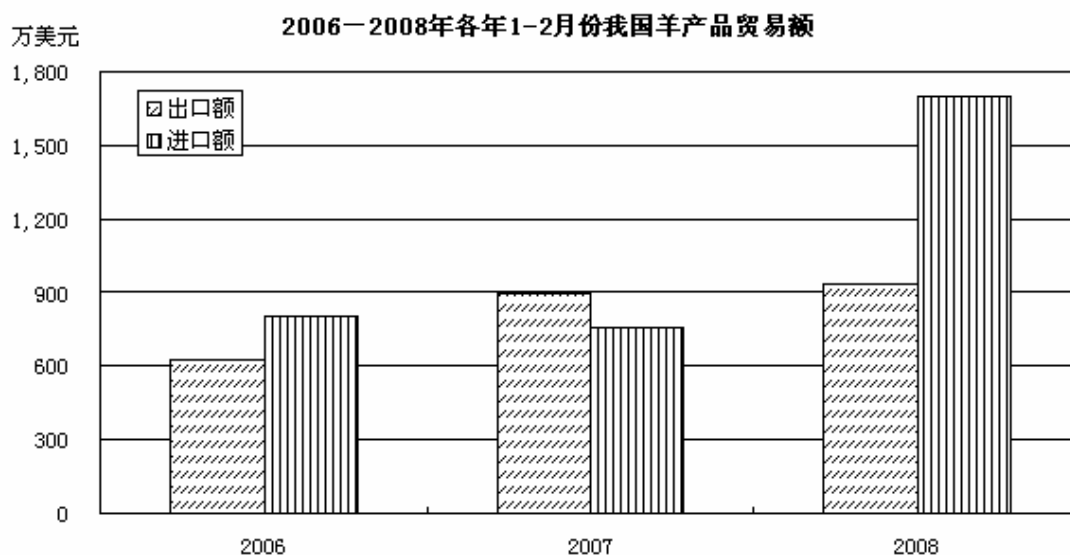
2008年1～2月の生体牛（繁殖用を除く）輸出額は前年同期比25.48%減の513.11万ドル、輸出量は同53.05%減の5,030頭となった。主要輸出相手国は香港で、生体牛輸出総額の89.48%を占め、前年同期比32.45%減となった。主要輸出省区市は広東省、河北省、北京市、内蒙古自治区および湖北省であった。

同じく輸入額は同18.94%減の391.37万ドル、輸入量は同15.78%減の2,386頭で、すべてオーストラリア産であった。

3 羊産品貿易は再び赤字に

2008年1～2月の羊（注：前述のように、中国では一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称）産品累計輸出額は前年同期比4.68%増の940.64万ドル、輸入額は同1.25倍増の1,700.45万ドルとなった。輸入が輸出を上回ったことから、前年同期に黒字であった貿易収支は赤字に転じた。輸入の大幅な増加により、貿易赤字は759.81万ドルに達した。

(1) 羊肉は輸出入とも増加



2008年1～2月の羊肉輸出額は前年同期比4.83%増の925.85万ドルで、羊産品輸出総額の98.42%を占めた。輸入額は同1.25倍増の1,700.45万ドルで、774.6万ドルの貿易赤字となった。羊肉の主要輸出相手国はヨルダン、リビアおよび香港で、その合計額は羊肉輸出総額の68.95%を占めている。主要輸出省区市は山東省、内蒙古自治区、河北省、北京市および湖南省であった。

羊肉の主要羊肉相手国はニュージーランドおよびオーストラリアで、その輸入合計額(1,683万ドル)は羊肉輸入総額の98.97%を占めている。

(2) 生体羊輸出は減少

2008年1～2月の生体羊（繁殖用を除く）輸出額は前年同期比14.8万ドル、輸出量は同7.53%減の4,620頭で、すべて香港向けであった。

4 国際市場情勢

(1) 主要生産国の牛肉生産には増減あり、羊肉生産量は多くの国で減少

2008年第1四半期の米国における肉用牛と畜頭数は、前年同期に比べ増加したが、肉用羊と畜は減少した。3月8日までの米国の牛と畜頭数は前年同期比0.9%増の620.74万頭、子牛と畜頭数は同3.7%減の15.67万頭で、牛肉生産量は同1.4%増の47.98億ポンド（1ポンド=453.59グラム）、子牛肉生産量は同18.8%減の2,500万ポンドとなった。また、羊と畜頭数は同1.3%減の46.75万頭、羊肉生産量は同1.2%減の3,400万ポンドとなった。

オーストラリアは牛、羊とも、と畜頭数は減少した。3月8日までのオーストラリアの牛と畜頭数は同13.1%減の105.88万頭、羊（注：この個所は原文のまま。文脈からしてヤギのことか）と畜頭数は同2.5%減の317.10万頭、綿羊と畜頭数は同21.6%減の164.27万頭となった。

カナダの牛と畜頭数は同7.3%減の60.15万頭、子牛は同0.6%減の4.82万頭となった。牛肉生産量は同6.5%減の4.80億ポンドとなった。

(2) 貿易規模は全体に拡大

2008年の牛・羊肉輸出規模は拡大すると予測されている。2007年の牛肉輸入量は3年連続の減少となったが、カナダの牛肉量の増加などから、2008年の牛肉輸入量は4%前後増加するとみられている。2008年2月の米国の牛肉輸入量は前年同月比2.4%増の31.2億ポンド、輸出量は同16.7%増の16.7億ポンドとなった。3月8日までの米国におけるメキシコ産肥育牛輸入は、前年同期比18.7%減の11.60万頭、メキシコ向け繁殖雌羊頭数は、同21.6%減の2.14万頭となった。

(3) 牛・羊肉価格は上昇

ア 米国

米国の牛肉価格はここ何カ月かに比べ小幅ながら上昇した。小売価格を見ると、2008年1月のチョイス級牛肉価格は前年同月比1.46%高の1ポンド当たり4.10ドルとなった。2月は同4.18ドルで、前月比1.95%高、前年同月比3.21%高となった。米国の牛肉価格は2007年6月に高水準ながらも下落した後、高水準を維持しながら上下している。

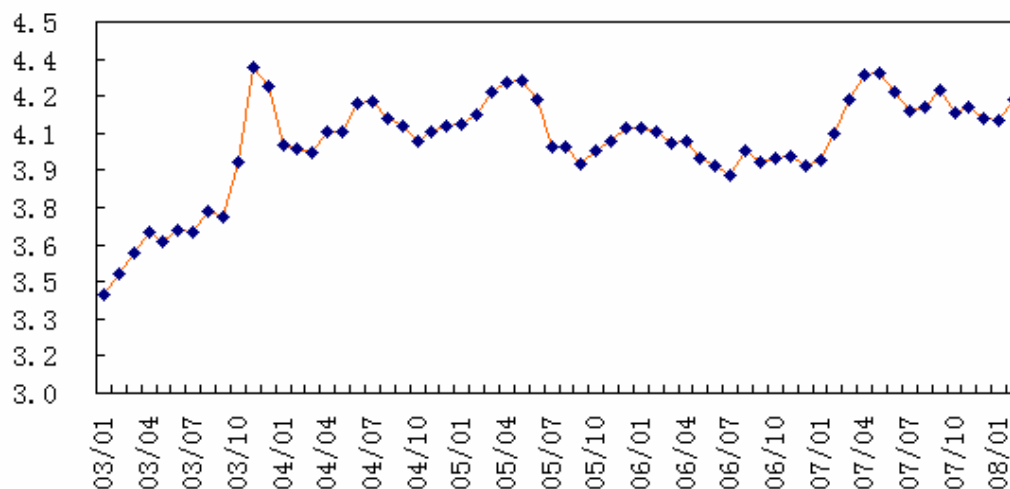
卸売価格については、第1四半期の骨抜き牛肉（90%フレッシュ）の平均卸売価格は、前年同期比5.47%高の100ポンド当たり145.77ドルとなった。輸入骨抜き牛肉（90%冷凍）価格は、同6.27%高の142.67ドルとなった。

第1四半期の米国東海岸のチョイス級羊肉価格は、前年同期比4.53%高の100ポ

ト当たり214.38ドルとなった。

2003年1月～2008年2月美国市场精选牛肉零售价格

美元/磅



イ E U

EUでは、2008年1月から牛肉価格が8週連続で上昇し、1月27日には1トン当たり3千ユーロを突破、3月2日には第1四半期最高となる前年同月比7.52%高の同3,145ユーロに達した。2月24日には、子牛肉価格が前年同月比1.86%高の同3,276ユーロと最高に達した。

1月のEUの羊肉価格は1トン当たり3,904ユーロ、2月は4,137ユーロへと上昇した。羊肉の週ごとの価格は、1月初めの3,889ユーロから11週連続で上昇し、3月下旬の週ごとの価格は、前年同期比5.72%高の4,418ユーロとなった。